

平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	サポステ卒業者ステップアップ事業		担当部局庁	職業能力開発局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	開始年度:平成26年度 終了(予定)年度:平成26年度		担当課室	キャリア形成支援室	キャリア形成支援室長 藤浪竜哉				
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		政策・施策名	V-1-1 多様な職業能力開発の機会を確保すること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	職業能力開発促進法第15条の2第2項、雇用保険法第63条第1項第7号、雇用保険法施行規則第125条の2第2号		関係する計画、通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定) 骨太の方針(平成25年6月14日閣議決定) 若者・女性フォーラム(平成25年5月19日決定) 自民党雇用問題調査会(平成25年4月19日決定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	サポステ事業により就職した者の中には、再びニートに逆戻りすることのないよう一定のフォローが必要な若者も存在する反面、より本格的な知識・スキルを取得することにより、キャリアアップを図り、本来持てる力を十二分に発揮することができるような若者も少なくない。これらサポステ卒業者に対して、その職場での定着及びキャリアアップを図ることを目的として、フォロー・ステップアップ相談等を実施する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地域若者サポートステーション(以下「サポステ」)を経て就職した者(以下、「サポステ卒業者」)が多いサポステ60箇所ステップアップ支援員を配置し、サポステ卒業者を対象に、「中長期的なキャリア形成」等により、安定した就職機会にキャリアアップ出来るような職場定着のためのフォロー及びステップアップ相談等を実施する。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	285	0		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		-	-	-	285	0		
	執行額		-	-	-	-	-		
執行率(%)		-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (26年度)	
	サポステ卒業後6か月経過時点で同一の事業主の元で就労しているものの割合。			成果実績	%	-	-	-	-
				目標値	%	-	-	-	50
				達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込	
	相談件数			活動実績	件	-	-	-	-
				当初見込み	件	-	-	-	5,000
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込	
	単位当たりコスト=X/Y X=執行額(百万円) Y=相談件数			単位当たりコスト	-	-	-	57,000	
				計算式	X/Y	-	-	-	285/5,000
平成26・27年度予算内訳(単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由					
	生涯職業能力開発事業等委託費	285	0	27年度については職業的自立支援推進事業に統合して要求するため。					
計	285								

事業所管部局による点検・改善					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	若者が、その有する能力を余すことなく発揮し、一人でも多くの者が社会の担い手として活躍することができるよう支援するものであり、国費の投入を必要とするものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本事業は、民間の力を活用しながら、国が地方自治体と協同して実施することにより、効果的な支援が期待できるものである。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	日本再興戦略をはじめ、政府の重要な計画等に位置づけられており、優先度は高い。	
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検・ 改善結果	点検結果	限られた予算の範囲でより多くの成果が得られるよう、事業実施団体への指導等を実施し、成果目標の達成及び予算の効率的な執行に努める。			
	改善の 方向性	-			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の 一部改善	他の類似の事業と整理を行うこと。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
廃止	27年度については若者職業的自立支援推進事業に統合する予定。				
備考					
-					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年	-	平成24年	-	平成25年	-

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省  
職業能力開発局  
285百万円(当初予算額)



【企画競争・委託】

A  
地域若者サポートステーション  
(NPO、株式会社、学校法人等60団体)

職場定着のためのフォロー、  
ステップアップ相談

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位：百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	法人A	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-
2	法人B	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-
3	法人C	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-
4	法人D	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-
5	法人E	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-
6	法人F	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-
7	法人G	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-
8	法人H	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-
9	法人I	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-
10	法人J	職場定着のためのフォロー、ステップアップ相談	5	-	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	若年労働者等キャリアアップ支援・相談事業		担当部局庁	職業能力開発局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始年度 :平成26年度 終了(予定)年度:平成26年度		担当課室	キャリア形成支援室		キャリア形成支援室長 藤浪竜哉		
会計区分	労働保険特別会計 雇用勘定		政策・施策名	V-1-1 多様な職業能力開発の機会を確保すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	職業能力開発促進法第15条の2第1項第3号、同条第2項 雇用保険法第63条第1項第7号 雇用保険法施行規則第125条の2第2号		関係する計画、通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)、若者・女性フォーラム(平成25年5月19日決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	職業生涯の長期化や働き方の多様化、産業構造の変化等が進む中で、個人が能力を発揮し、経済成長の担い手として活躍できるようにするためには、労働者自らが教育訓練を受講するなど、自発的なキャリア形成を図っていくことが必要となっている。しかしながら、若年労働者等の中には、どのような教育訓練が自分の目指すべきキャリアアップに適切なものか分からない場合も多く、本人のキャリアアップに資する教育訓練を受講させるためには、教育訓練選択にあたって、キャリア・コンサルティングを実施する必要がある。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	若年労働者等を対象に、本人の職業経験や能力を踏まえ、今後の職務に活かせる教育訓練を選択するための相談等を行い、本人のキャリアアップに資する教育訓練につなげるなど、自発的なキャリア形成を支援する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	975	0	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計		-	-	-	975	0	
	執行額		-	-	-	-	-	
執行率(%)		-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (26年度)
	中長期キャリア形成支援措置に係る対象教育訓練を受講した者のうち、「事前のキャリア・コンサルティングが有益であった」と回答した者の割合		成果実績	%	-	-	-	-
			目標値	%	-	-	-	80
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	キャリア・コンサルティング実施件数		活動実績	件	-	-	-	-
			当初見込み	件	-	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	単位当たりコスト = X / Y		単位当たりコスト	千円/件	-	-	-	-
	X:「若年労働者等キャリアアップ支援・相談事業(執行額)」 Y:「キャリア・コンサルティング実施件数」		計算式	X / Y	-	-	-	-
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	(目)生涯職業能力開発事業等委託費	972	0	事業の廃止に伴う減。				
	(目)庁費	3	0					
計	975	0						

事業所管部局による点検・改善						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	中長期キャリア形成支援措置に係る対象教育訓練を受講するに当たっては、本人の中長期的なキャリア形成に資する訓練を受講できるよう、事前にキャリア・コンサルティングを受講する必要があるため、本事業は広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本事業は国の雇用保険事業を適正に運用するための事業であり、国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	本事業は、中長期キャリア形成支援措置を適正に運用するための事業であり、若年労働者等の自発的なキャリア形成を支援するという政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	本事業の目的を達成するには、事業の実施体制について、応募者の専門的知識やノウハウに基づいた創意工夫による企画内容を評価することが相応しいことから、一部企画競争方式により調達を行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の実施に必要な経費に限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業番号593は、キャリア・コンサルタントの各活動領域にわたる調査・研究や資質確保の取組等により、広く社会にキャリア・コンサルティングを受けられる環境を整備するものであり、中長期キャリア形成支援措置への対応に特化した本事業とは、趣旨も役割も異なる。</li> <li>・事業番号470は、キャリア・コンサルティングの知識・スキルを有する者をハローワークに配置し、公的職業訓練の受講希望者や修了者に対する相談等の支援を行う事業であり、必要な知識を備えたキャリア・コンサルタントを養成しつつ、専ら教育訓練給付制度における訓練受講前のキャリア・コンサルティングを実施する本事業とは、趣旨も役割も異なる。</li> </ul>		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	593	キャリア・コンサルティング普及促進事業	厚生労働省職業能力開発局			
470	職業訓練情報等提供によるキャリア・コンサルティング実施費	厚生労働省職業安定局				
点検・改善結果	点検結果	効果的な予算執行に努めるとともに、実績等を踏まえ、必要に応じて見直しを行う。				
	改善の方向性					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の一部改善	事業の達成状況等を踏まえ、事業継続の妥当性を検証すること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
廃止	事業の達成状況等を踏まえ、廃止する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成23年	-	平成24年	-	平成25年	-	-

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

26年度イメージ

# 厚生労働省 975百万円(予算額)

事業主体として事業全体の企画立案、進捗管理

F.事務費  
3百万円

【企画競争入札・委託】  
A.三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社  
192百万円(予算額)

キャリア・コンサルタントに対する研修プログラムを開発する。

【一般競争入札・委託】  
B.民間企業

キャリア・コンサルタントに対する研修を行う。

【予算示達】  
C.47労働局

47事業者にご相談業務を委託。

【企画競争入札・委託】  
D.民間企業

キャリア・コンサルタントとして即戦力となり得る者に資格取得の促進等を行う。

【企画競争入札・委託】  
E.民間企業  
47社

全国47拠点において、若年労働者等が今後の職務に活かせる教育訓練を選択するための相談等

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて  
補足する)  
(単位:百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	キャリア相談メール事業		担当部局庁	職業能力開発局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始年度:平成26年度 終了(予定)年度:平成26年度		担当課室	キャリア形成支援室		キャリア形成支援室長 藤浪竜哉		
会計区分	労働保険特別会計 雇用勘定		政策・施策名	V-1-1 多様な職業能力開発の機会を確保すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	職業能力開発促進法第15条の2第1項第3号、同条第2項 雇用保険法第63条第1項第1号及び第7号 雇用保険法施行規則第125条の2第2号		関係する計画、通知等	自民党雇用問題調査会提言(平成25年4月19日決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	若年労働者の能力開発やキャリア形成を支援していくためには、キャリアに関する相談支援を実施する必要がある。しかしながら、在職中の者は相談のために窓口に来所することが困難な場合がある上、若者の中には窓口での相談をためらう者もいる。このため、民間活力を活用して、若者を対象に、就職後もインターネットを通じて無料でキャリア・コンサルティングを受けることができるよう、専門家による「キャリア相談メール事業」を実施することとする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	若年労働者を対象として職場や仕事上の悩みや不安、社内等での職業能力開発に係る問題等、キャリアに関する相談に気軽に対応することができるよう、電子メールを活用して、キャリア・コンサルタントによるネット上での相談を実施する。また、メールによる相談では解決できない場合や、対面による相談を希望する者に対応するため、対面等による相談を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
		補正予算	-	-	-	20	0	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	-	20	0	
	執行額	-	-	-	-	-		
	執行率(%)	-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	23年度	24年度	25年度	目標値(26年度)	
	メール相談実施後のアンケートで、メールでの相談が「役に立った」と回答した者の割合	成果実績	%	-	-	-	-	
		目標値	%	-	-	-	80	
		達成度	%	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込	
	メールの延べ対応件数	活動実績	件	-	-	-	-	
		当初見込み	件	-	-	-	2,600	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込	
	単位当たりコスト = X / Y		単位当たりコスト	千円/件	-	-	-	8
	X:「キャリア相談メール事業(執行額)」 Y:「メールの延べ対応件数」		計算式	X / Y	-	-	-	19,753 / 2,600
平成26・27年度予算内訳(単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	(目)生涯職業能力開発事業等委託費			事業廃止による減。				
	諸謝金	13	0					
	システム関係経費	1	0					
	体制整備費	4	0					
	消費税	0.1	0					
	計	20	0					

事業所管部局による点検・改善						
項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	若年労働者の能力開発やキャリア形成を支援していく上では、キャリアに関する相談を実施することが重要であるため、本事業は広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目標が達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	平成25年4月19日の自民党雇用問題調査会提言において、政府が若者を対象に、就職後もインターネットを通じて無料でキャリア・コンサルティングを受けることができる『キャリア相談メール事業(仮)』を開始するよう求められており、本事業は国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	本事業は若年労働者が気軽にキャリアに関して相談できる環境を整備するものであり、若年労働者のキャリア形成支援という政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	本事業の目的を達成するには、事業の実施体制について、応募者の専門的知識やノウハウに基づいた創意工夫による企画内容を評価することが相応しいことから、企画競争方式により調達を行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	コスト削減に努めているものの、質の高い相談体制を実施することを踏まえると妥当な水準である。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	委託先団体が、メール相談の受付に関するサイトの構築等の業務に限って再委託を行っているが、同団体が上記業務を効率的に行うために不可欠な契約であり、合理的であると言える。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の実施に必要な経費に限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検・改善結果	点検結果	効果的な予算執行に努めるとともに、実績等を踏まえ、必要に応じて見直しを行う。				
	改善の方向性	-				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の一部改善	事業の達成状況等を踏まえ、事業継続の妥当性を検証すること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
廃止	事業の達成状況等を踏まえ、廃止する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成23年	-	平成24年	-	平成25年	-

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

26年度イメージ

厚生労働省  
20百万円

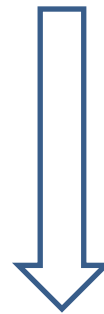
事業主体として事業全体の企画立案、進捗管理  
等



【企画競争・委託】

A.チャレンジャー・グレイ・クリスマス株式会社  
20百万円

キャリア・コンサルタントによる電子メールでの相談  
の実施等



【随意契約・再委託】

再委託先  
2百万円

キャリア・コンサルタントに  
よる電子メールでの相談受  
付サイトの構築等

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万  
円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					